

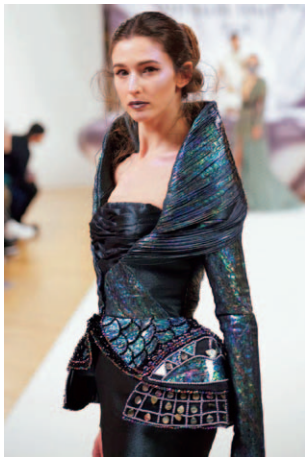
会員スームイン!!

伝統を生かしながら時代にあった
“ものづくり”～海外ブランドメーカーの評価により
国内百貨店等から需要が向上～

今回は、織物業を約40年前から営んでおり、着用帯等に貝殻を織り込む螺鈿織といわれる独自の伝統的技術を有されている「民谷織物」の民谷勝一郎氏にお話を伺いました。

織物についてのお話を伺うと、「丹後地方の絹織物の歴史は古く、約1200年前の奈良時代にさかのぼると言われ、現在では国内最大の絹織物産地として、日本で生産される着物生地約60%を生産しているが、ピーク時から比べると約3%程度」という状況にあります。

そのような中、約10年前から螺鈿織に必要な引箔技法を応用し、シルクとレザーを融合させた新素材「レザーテキスタイル」の試作を開始されました。ようやく近年、洋装生地やインテリア、バッグ・小物類など幅広い用途に対応した素材として海外展開が進み、有名デザイナーとのコラボレーションにより「パリコレ」での採用や、国内でも数社しか認められない世界最大のテキスタイル見本市「ブルミエール・ビジョン」特設ブース「メゾン・デクセプション」（ずば抜けた匠）」に出品。海外から高い評価を受けたことがきっかけで、従来の伝統的な技法によって貝の真珠層を織り込んだ「螺鈿テキスタイル」にも注目が集まり、丹後の織物技術の高さが改めて認識・評価されました。現在では国内百貨店等や数多くの海外大手高級ブランドメーカーから具体的な提案や発注を受け、生地の販売を開始しています。



▲パリ・コレ発表作品

こうした長年の取組みが認められ、平成27年には中小企業庁による「がんばる中小企業・小規模事業者300社」に選定、さらに今年の秋の叙勲において「旭日単光章」を受章されました。民谷氏は「この丹後ほど、高度なジャガード織機や織技術が集積している産地はなく、和装用の白生地としてはもちろんのこと、その技術を活かした新素材の開発や独自の加工を施すことで様々な製品を生み出す力、が、この地域にはある」との考えをお持ちで、「自社製品を通して国内外に産地全体をアピールしていきたい」と熱い思いを語っていただきました。

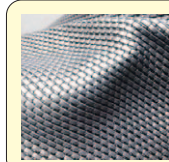
近年特に海外のアパレル業界において、機能性とデザイン性を両立した素材が注目され、独自性の高い素材に対するニーズが高まってきていることから、同社製品が世界と繋がることで、新たな丹後のイメージを彷彿させ、伝統織物の新たな価値として、地域産業の発展に大きな期待が寄せられています。



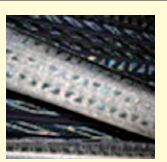
そのような中、約10年前から螺鈿織に必要な引箔技法を応用し、シルクとレザーを融合させた新素材「レザーテキスタイル」の試作を開始されました。ようやく近年、洋装生地やインテリア、バッグ・小物類など幅広い用途に対応した素材として海外展開が進み、有名デザイナーとのコラボレーションにより「パリコレ」での採用や、国内でも数社しか認められない世界最大のテキスタイル見本市「ブルミエール・ビジョン」特設ブース「メゾン・デクセプション」（ずば抜けた匠）」に出品。海外から高い評価を受けたことがきっかけで、従来の伝統的な技法によって貝の真珠層を織り込んだ「螺鈿テキスタイル」にも注目が集まり、丹後の織物技術の高さが改めて認識・評価されました。現在では国内百貨店等や数多くの海外大手高級ブランドメーカーから具体的な提案や発注を受け、生地の販売を開始しています。



▲旭日単光章を受章された民谷氏（左）



【レザーテキスタイル】
レザーと織物を融合させた新しい素材。織物にすることで従来のレザー素材にはなかった通気性、軽さ、意匠性を実現し、コート、ジャケット等の洋装生地からバッグ・雑貨・小物やインテリア素材など幅広く利用できる。



【螺鈿テキスタイル】
貝殻が持つ真珠層の自然の輝きを織物として活かすため、独自技術でこれを糸に加工し横糸として織り込んだ高級感のある新素材。インテリア素材や洋服生地、バッグなど雑貨・小物類など幅広い用途で利用できる。

民谷織物（帯製造業）

京丹後市丹後町三宅312 TEL.0772-75-0978
Facebookページはこちらから→

京都府最大部員数

青年部通信

100人の仲間ができた！
http://kyotango-implse.jp

青年部員募集中!!

青年部には様々な業種の若手経営者・後継者が在籍しています。ネットワークを築き事業発展につなげよう!

お問い合わせは青年部事務局
TEL.0772-62-0342 まで

年頭あいさつ

青年部長 小幡慶輔

新年あけましておめでとうございます。

日頃から青年部活動に対する深いご理解とご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。皆様におかれましてはご健勝に新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年の青年部活動を振り返りますと、8月に弥栄町にて開催しました『目指せ! 収穫の達人!』と題した農業体験の次世代育成事業には多くの同市小学生にご参加いただき、天候にも恵まれ、ブルーベリーの収穫からぶどうの学習・収穫、クイズ、重量当てゲームなど貴重な体験をしていただきました。

9月には第4回となる婚活企画『恋っちゃTANGO』を旧郷小学校で開催し、男性29名、女性28名の計57名ものご参加のもと、10組のカップルが成立いたしました。少子化、人口減少の著しい当地域において、小さな成果ではありますが、地域の活性化に微力ながら寄与できたものと思っております。

年末の継続事業であります「サンタの宅配便」では180件以上のご応募をいただき、部員総出でサンタクロースに扮して、子どもたちへプレゼントを配達させていただきました。学校の



統廃合に象徴されます様に京丹後市の児童数が減少するなかで、前年同様多くの申し込みをいただくことができ、地域の皆様のご協力に感謝申し上げます。

他団体の皆様との交流事業や各種イベントへの開催協力も積極的にを行い、『破高原祭』『TANGOやさか納涼祭』『フェスタ飛天』等、青年部として多くの活躍の場をいただき、充実した1年でありました。

商工会青年部は、それぞれが商売を営む起業家や事業所の後継者であり、我々がしっかりと経営ができる事業者として成長することが「まちづくり」に資することにつながります。部員それぞれが切磋琢磨しながら自己研鑽を重ねていきたいと思っております。本年におきましても青年部一同、地域振興の先駆者として志を持って精力的に活動できるような努めまいります。

末筆ではありますが、新年にあたり皆様のご多幸を祈念申し上げ、私の年頭のご挨拶とさせていただきます。

人手不足でお困りの事業所さま

退職自衛官を活用

雇用してみませんか?



自衛隊は任務の特性上、精強性を維持するため「若年定年制」と「任期制」という任用形態をとっており、若い年齢で退職します。

区分	階級	退職時年齢	退職日
若年定年制	3曹～2佐	53～55歳	誕生日
任期制	士	大半が20代	任期満了日(主に3月)

お問合せ先

自衛隊京都地方協力本部援護課 北部担当班

(北部担当班長／中尾基和、北部担当班員／藤井健作)

〒620-8502 京都府福知山市天田無番地福知山駐屯地内 援護室

TEL.0773-22-4141 (内線380) FAX.0773-22-9549

ホームページ／http://www.mod.go.jp/pco/kyoto

自衛隊 京都

検索

お子さまの進学、在学を応援!

国の教育ローン

ご入学前のまとまった
費用の準備が可能!固定金利長期返済
なので安心!35年以上の
取扱実績!

ご融資額 350万円以内 (お子さま1人あたり)

【ご相談・お問い合わせは】 教育ローンコールセンター

ハローコール
0570-008656

(または 03-5321-8656)

受付時間 月～金曜日／9:00～21:00 土曜日／9:00～17:00
※日曜日、祝日、年末年始(12/31～1/3)はご利用いただけません。

JFC

日本政策金融公庫

詳しくはWebで!

国の教育ローン

検索

確定申告のお知らせ

- 所得税等の確定申告：2/16(金)～3/15(金)
- 消費税等の確定申告：2/16(金)～4/2(月)



～平成29年分の確定申告から

医療費控除は領収書が提出不要となりました～

- 代わりに“医療費控除の明細書”の添付が必要となりました
- 医療費控除の明細書は、国税庁ホームページでダウンロードできます
- 領収書は自宅で5年間保存する必要があります
- 医療費控除の申告は、確定申告書等作成コーナーで!

作成コーナー



www.keisan.nta.go.jp

申告書等は郵送で
提出することができます!

～税務署の申告書作成会場は2月16日(金)から開設します～

- 相談受付は午後4時までです
- 申告会場の混雑状況により早めに相談受付を終了する場合があります

峰山税務署 個人課税部門

☎0772-62-0460

女性部だより

女性部員募集中

私達と共に、女性部の活動に
参加しませんか?商工会女性部事務局
TEL: 62-0342 FAX: 62-3553

年頭あいさつ

女性部長 森 祝子

新年明けましておめでとうございます。

平素は商工会女性部活動に、ご理解ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。今年度は、新設員体制に変わり、1年を通して「10周年記念事業」を役員・部員の皆様と共に展開してまいりました。

昨年春には、合併10周年を迎えるにあたり、私達の京丹後をアピールするオリジナル商品として、地元果物とシルクパウダー入りのゼリー『きぬの果』を商品開発し販売をスタートしました。さらに7月にはTango Good Goods (丹後グッドグッズ)の商品として評価と認定をいただきました。

視察研修事業では、「私たちの京都を振り返ろう!」と、京都二条城、三千院を訪れ、歴史と文化を振り返り、染色体験を経験するなど、素晴らしい京都の地を改めて再認識いたしました。

京丹後商工祭では、台風の接近による天候を心配しましたが、「第16回夢よこい」として、たくさんの方にご参加いただき、おかげさまで盛況のうちに幕を閉じることができました。

また「丹後ちりめん回廊」が日本遺産として認定されたことで、私たちも地元特産の絹や着物



を再度見直す機会をいただき、10周年特別記念事業として「着物で落語」講演会を開催いたしました。桂三扇氏の笑いのなかで女性としての役割を考え、谷口理恵さんと小田根治子さんのマリンバ&お琴の演奏で親睦を深めるなど、至福のひと時を過ごしました。これから2年後の2020年には「丹後ちりめん創業300年」を迎えます。

こうした事業を振り返り、京都府における京丹後の役割や重要性の理解と女性部の活動について、あらためて考えることができた1年となりました。

新たな年を迎え、京丹後市商工会女性部は各支部のカラーを尊重しつつ、広域的な活動を目指し、地域振興の発展と京丹後を元気に盛り上げる事業を積極的に展開してまいります。どうぞこれからも皆様のあたたかいご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして幸多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。